

## ライオンから

ライオンは「事業を通じて社会のお役に立つ」という創業の精神のもと、時代とともに変化する社会課題に対して応え続けてきました。

デジタルトランスフォーメーションの進展などにより、今後ますます加速度を増すであろう、暮らしや社会の変化に対応するため、本年、2030年までに実現したい姿として経営ビジョン「次世代ヘルスケアのリーディングカンパニーへ」を設定し、2018年から2020年の中期経営計画「LIVE計画」を推進しています。

また、2018年1月より、社内組織、会議体を見直し、CSVを推進する体制を整え、持続可能な社会への貢献と事業成長を同時実現する、より長期視点に立った経営を目指していききたいと考えています。

第三者所見で評価いただきました非財務情報と経営戦略の連動につきましては、「価値創造モデル」の開示など、ステークホルダーの皆様へ、よりわかりやすいレポートとなるよう工夫いたしました。

また、持続可能な経営の実現を目指し、「LIVE計画」と連動したグループ全体で取り組むべき2020年サステナビリティ重要課題を特定し、目標設定を行いました。人権を尊重するグループ体制構築をはじめとしたリスクマネジメント体制の強化など、より強固な経営基盤を目指した取り組み、さ

らには人々の健康な生活習慣づくりなど、機会創出につながる取り組みを進めてまいります。

今後、海外連結子会社を含めてグループ全体での実効ある推進がはかれるよう、サステナビリティ推進体制を強化するとともに、長期的価値創造に向けて、経営戦略との統合をより一層進めていきます。

ご指摘のありました「健康経営の強化」につきましては、従業員のヘルスケア習慣の定着を目指し、当社の特性を活かした予防歯科プログラムを2002年から導入しています。今後は、海外を含むグループ全体への拡大も視野に入れ、次世代ヘルスケアのリーディングカンパニーに相応しい、ライオン流健康経営モデルを構築し、人的資本の強化を進めていきます。

今後もステークホルダーの皆様との対話や協働を通じて、サステナビリティへの取り組みを強化し、社会からの期待に応えられる信頼性の高い企業となるよう、経営を進めてまいります。



取締役 上席執行役員  
CSV推進部 担当役員

小林 健二郎

### 社外団体への参加



ライオンは先進的な環境への取り組みが評価され環境大臣より「エコ・ファースト企業」として認定されています。

### 社外からの評価・認定

MEMBER OF  
**Dow Jones Sustainability Indices**  
In Collaboration with RobecoSAM



FTSE4Good



2017 Constituent  
MSCI ジャパンESG  
セレクト・リーダーズ指数



2017 Constituent  
MSCI日本株  
女性活躍指数 (WIN)



FTSE Blossom  
Japan

